

法人及び事業の概要報告書

2023年9月27日

(宛先) 札幌市長

主たる事務所の所在地 札幌市白石区菊水3条3丁目2番40号
 法人の名称 特定非営利活動法人 働く人びとのいのちと健康をまもる北海道センター
 代表者の氏名 理事長 細川 誉至雄

札幌市控除対象特定非営利活動法人の指定の基準、手続等に関する条例第11条第3項の規定により、次のとおり報告します。

1 法人の概要

フリガナ 法人名称	トクテイヒエイリカツドウホウジン ハララク ケンコウ ホッカイドウ 特定非営利活動法人 働く人びとのいのちと健康をまもる北海道センター			
主たる事務所	所在地	〒003-0803 札幌市白石区菊水3条3丁目2番40号		
	電話番号	(011) 825-4032	FAX番号	(011) 825-4040
主たる事務所以外の 市内にある事務所の 所在地				
フリガナ 代表者氏名	リジチョウ ホソカワ ヨシオ 理事長 細川 誉至雄			
設立年月日	平成25年12月24日	変更登記年月日(直近のもの)	平成30年9月21日	
定款に記載 された目的	この法人は、人間らしい労働の確立のため、働く人びとを対象に、労災・職業病および過労死の根絶、被災者の療養・補償・職場復帰の権利の確保、予防や労働安全衛生の向上などの諸活動を通じて、安心して働き生活することができる社会の実現に寄与することを目的とする。			
活動分野	(1) 保健・医療又は福祉の増進を図る活動— (別表1) (2) 社会教育の推進を図る活動— (別表2) (3) 環境の保全を図る活動— (別表7) (4) 災害救援活動— (別表8) (5) 人権の擁護又は平和の推進を図る活動— (別表10) (6) 国際協力の活動— (別表11) (7) 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動— (別表12) (8) 科学技術の振興を図る活動— (別表15) (9) 経済活動の活性化を図る活動— (別表16) (10) 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動— (別表17) (11) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動— (別表19) (特定非営利活動促進法別表に掲げる活動分野の番号も記載してください。)			



会 員 数 (社員総数)	会員数 161人	(正会員 150人)	(賛助会員 8人)	(その他の会員 3人)
事務局体制	有給常勤 人	有給非常勤 1人	無給常勤 人	無給非常勤 人
ホームページ (URL)	https://inoken-hokkaido.com/1/			
メールアドレス	hchs@snow.px.to			

2 事業の概要

(1) 事業年度

事業年度	2022年7月1日から 2023年6月30日まで
------	--------------------------

(2) 収入

当期収入合計	2,866,247円
(入会金・会費収入)	2,113,000円
(事業収入)	79,200円
(寄附金)	674,000円
(助成金)	0円
(その他)	47円

(3) 支出 (特定非営利活動に係る事業会計 (事業費の大きいもの上位3つまで記載))

	定款上の事業名	分野	事業の概要	金額
特定非営利活動に係る主な事業	1 働く人びとの労働安全衛生に関する学習・研修および知識の普及に関する事業 (1)	1	労働者の労働安全衛生の学習・交流 コロナ禍」のためリモート	132,874円
	2 労災・職業病の予防と補償のための活動と交流事業 (4)	1	労働者が安全に健康で働き続けるために諸制度の学習と実践の交流	96,050円
	3 働く人びとの健康に関する諸権利の確立をめざし、諸制度の充実・改善をはかり、情報を提供する事業 (3)	19	会員の交流を深めるニュース等の発行	558,846円

※「分野」には1の「活動分野」の番号を記載してください。

(4) 支出 (その他の事業会計)

その他の事業	事業の概要	金額
事業費		
管理費		

(5) 協働の実績

協働の相手方	協働の内容 (実施場所等)
(1) 過労死等防止対策推進シンポジウムの実施	「過労死等防止対策推進法」による啓発事業の一環として、厚生労働省 (北海道労働局) 主催で「民間団体が取り組むシンポジウム」を支援して毎年札幌市で2022年11月2日に開催されている。

(2) アスベスト被害相談会の実施と労災認定支援のとりくみとアスベストセミナーを開催	アスベスト被害相談会実行委員会が定期的に会議を行ない、札幌市をはじめ全道各地で「アスベスト相談会」を実施している。アスベストの労災申請状況や飛散防止対策なども話し合われており、労災不支給決定を受けた事案については、審査請求、再審査請求を支援している。また、「アスベスト給付金」の認定状況や情報交流を深めた。
(3) 働く人びとのいのちと健康をまもる北海道セミナーの開催	2002年から実行委員会形式で開催していたが2022年は、オンライン連続講座を開催して、「学校の『働き方改革』について」と「新型コロナウイルス感染の後遺症について」を実施し交流を深めた。
(4) 雇用・労働問題に関する相談活動	「雇用・暮らし・SOSネットワーク北海道」に参加して、暮らしのSOS何でも相談会を行っている。

(6) 寄附を集める活動の実績

実施した寄附を集める活動	詳細
広く寄附を呼びかけている	会員向けニュース、ホームページ、リーフレット作成 サポーター会員を新設し会費ではなく寄付金を募る。
北海道セミナーは団体・個人会員に依頼している	セミナー資料に名刺広告を掲載（広告募金・協賛金）、コロナ禍で開催を中止し、オンライン講座を開催した。

注 記載欄が不足するときは、別紙により提出してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。